

題目：集中・没頭状態の客観的評価技術の開発

調査研究代表：産業技術総合研究所 岩木 直

産総研代表者：情報・人間工学領域人間情報インタラクション研究部門 岩木 直

- 集中して作業に取り組んだ状態の中でも、「夢中になっている状態」の定量的な測定や、それにともなう人の心身状態の変化の評価技術を開発する。
- ポジティブな感情がともなう「没頭」状態の程度を定量的に評価可能な技術の実現により、QoL向上のための介入技術や作業環境調整への応用が期待される。

